

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議では、利用者やサービスの評価への取り組み状況について報告や話し合いを行いそこでの意見をサービス向上に活かしているが、行事や外出時の写真添付、文章での説明が不足している。	議事内容の充実。	データでの報告ばかりでなく、行事や外出時の写真添付、文章での説明を行い報告していく。	2ヶ月
2	10	利用者や家族が意見要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させているが、個別報告の充実ができていない。	利用者一人ひとりの個別報告ができるようにする。	通信「MGH」に個別報告を記入し、家族に様子が分かるようにする。	1ヶ月
3	26	本人がより良く生活するために課題とケアの有り方について本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し現状に即した介護計画を作成しているが、精神的安定の為の計画が不足している。	介護計画(2表)情緒面等の再検討を行う。	日々の生活の中での利用者の思いを把握し計画に取り入れていく。	1ヶ月
4	5	市町村担当者と日ごろから連絡を密に取れているが、細かい報告がされていない。	市や地域包括との連携を取る。	市や地域包括連携を密に取り、現状の報告を行い協力関係を築ける様にする。	6ヶ月
5	35	火災や地震、水害等の災害時に昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけているが、BCPの作成が完成していない。	災害マニュアルの見直し。年2回の訓練実施。	年2回の訓練は従来通り行い災害マニュアルの見直しをし、引き続き全職員が災害対策を身に付けるよう確認を行っていく。	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。